

(別記様式3)

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和7年度分)

施設名	群馬県福祉マンパワーセンター	所管課	健康福祉部福祉局地域福祉課
指定管理者名	群馬県社会福祉協議会	指定期間	5 年
利用料金制	☐ 導入 ☐ 一部導入 ☒ なし		R4.4.1 ~ R9.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	群馬県前橋市新前橋町13-12(群馬県社会福祉総合センター6階)
指定管理業務内容	・社会福祉事業に従事しようとする者に対する就業援助業務 ・社会福祉施設等職員研修の実施 ・社会福祉事業従事者の確保に関する調査研究 ・社会福祉事業に関する普及啓発等

2 職員の状況(令和7年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	5 人	
短時間雇用の職員:	5 人	合計: 10 人

3 収支の状況(令和7年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	53,160,000	人件費	35,738,477
		委託料	7,670,700
		光熱水費	106,748
		租税公課費	60,500
		その他(通信運搬費・広報費等)	9,583,575
収入合計	53,160,000	支出合計	53,160,000

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和7年度(実績)	(参考)令和6年度(実績)	(参考)令和5年度(実績)
①年間利用者数(人)	①求職相談10,316件 ②就職者数359人 ③研修参加者792人 ④研修動画視聴667回	①8,287件 ②392人 ③621人 ④729回	①6,599件 ②298人 ③594人 ④802回
②使用料収入(円) (県納付額)	0	0	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	0	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
福祉人材無料職業紹介	通年	就職者数359人	福祉人材の確保を目的に、福祉マンパワーセンター、高崎支所及び東毛バンクにおいて、求職者に対し無料で職業紹介を行った。	・求人検索もできたので良かったです。 ・いつも気軽にご相談させていただきありがたいです。
福祉の仕事フェア・お仕事相談会	①R7.6.22 ②R7.6.28 ③R7.7.17 ④R7.8.15 ⑤R7.9.13 ⑥R7.10.17 ⑦R7.11.24 ⑧R7.12.3 ⑨R8.1.24 ⑩R8.2.11	①22名 ②57名 ③26名 ④35名 ⑤39名 ⑥13名 ⑦21名 ⑧13名 ⑨7名 ⑩29名	福祉人材の確保を目的に、学生や一般の方を対象として、県内各地にて地区別相談会を開催した。	【求職者】 ・直接連絡をして日程調整をするのは、とてもパワーが必要ですが、担当の方が丁寧に細かい部分まで説明してくださったので、見学に行ってみたいと思いました。 【求人事業所】 ・今回のような福祉分野に特化した説明会はミスマッチがなく、たくさんの機会が頂けたので、とてもありがたかったです。
福祉の仕事ガイダンス	①R7.9.12 ②R8.2.17 ③R8.2.19 ④R8.2.19 ⑤R8.3.17 ⑥R8.3.19	①5名 ②12名 ③16名 ④15名 ⑤5名 ⑥12名	求職登録者等で、就職に結びつくのが難しい方や、介護等の未経験者を主な対象として、就職活動を支援するため、複数のテーマのガイダンスを開催した。	・障害福祉について、事例と共にわかりやすく説明していただき、理解が深まりました。実際に見学し、現場の様子や仕事内容を知ることができ、とても勉強になりました。
キャリア形成に資する研修	①初任者 R7.6.27～ R7.7.25～ R7.8.22～ ②中堅職員 R7.5.30～ R7.7.8～ R7.8.19～ ③リーダー R7.9.11～ R7.9.18～ ④管理職員 R7.10.20～ ⑤講師派遣 R8.2.10～	①初任者 206名 ②中堅職員 201名 ③リーダー 102名 ④管理職員 37名 ⑤講師派遣 13名	福祉人材の育成を目的に、福祉従事者を対象として、キャリア等に応じた階層別研修を開催した。	・福祉施設の職員として、基礎的な心構えや考え方を話し合いや講義から学ぶことができ、改めて自身の仕事に対する姿勢や考え方を見直す機会となりました。
福祉マネジメント力を高める研修	①対面 R7.9.5～ R7.9.16～ R7.12.25～ ②動画 R8.2.9～ R8.3.6～	①対面 233名 ②動画 667名 (視聴回数)	福祉人材の育成を目的に、福祉従事者を対象として、社会福祉事業者の福祉マネジメント力を高める研修を開催した。	・違う業種の方と現場においての様々な情報共有、意見交換ができる貴重な時間となった。また普段はここまで言語化することは少ないため、自分の指導の仕方も客観視でき、今回学んだことを職場に持ち帰り他の職員にも共有して法人全体で質の向上につなげていきたい。

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

通年

(実施方法・回収率等)

1. 窓口相談

来所時にアンケートを実施。

(回収率:マンパワーセンター10.2%、高崎支所13.7%、東毛バンク41.4%)

2. 研修

研修受講生へ研修終了後にアンケートを実施。

(回答率平均:対面89.5%、動画24.1%)

(項目別回答集計)

1. 窓口相談

・センターを知ったきっかけ

①ハローワーク12.6%、②友人・知人15.3%、③学校8.1%、④インターネット31.5%、⑤ポスター5.4%、⑥市町村役場1.8%、⑦市町村社協0.9%、⑧その他24.3%

・窓口対応満足度

①満足73.8%、②やや満足4.9%、③普通4.1%、④やや不満0.8%、⑤不満0%、無回答16.4%

2. 研修

■階層別研修

①初任者コース

満足69.7%、やや満足24.5%、やや不満1.6%、不満0.5%、未回答3.7%

②中堅職員コース

満足57.4%、やや満足35.5%、やや不満1.1%、不満1.1%、未回答4.9%

③チームリーダーコース

満足73.5%、やや満足25.5%、やや不満1%、不満0%、未回答0%

④管理職員コース

満足89.2%、やや満足10.8%、やや不満0%、不満0%、未回答0%

⑤講師派遣事業

満足53.8%、やや満足23.1%、やや不満0%、不満0%、未回答23.1%

■マネジメント研修

①キャリアパス策定・運用研修

満足57.1%、やや満足40.5%、やや不満2.4%、不満0%、未回答0%

②中堅職員OJT研修

満足42.3%、やや満足53.5%、やや不満4.2%、不満0%、未回答0%

③リーダーOJT研修

満足53.2%、やや満足42.9%、やや不満3.9%、不満0%、未回答0%

④チームビルディング研修(動画配信)

満足57%、やや満足41%、やや不満2%、不満0%、未回答0%

⑤ストレスケア研修(動画配信)

満足56%、やや満足43%、やや不満1%、不満0%、未回答0%

(利用者からの意見等)

1. 窓口相談

・初めての来所で少し不安だったのですが、とても親切に対応していただき、とてもありがたかったです。安心して相談することができました。

・登録期間がもう少し長いとありがたいです。

2. 研修

・福祉施設の職員として、基礎的な心構えや考え方等を話し合いや講義から学ぶことができ、改めて自身の仕事に対する姿勢や考え方を見直す機会となりました。

・実際に管理職の立場になった際、職場では具体的な役割や理念等を学ぶ機会がなかったので今回の研修に参加させていただき、幅広い内容を学ぶ事が出来ました。

(調査結果分析)

1. 窓口相談

・丁寧な対応により求職者等から良い評価を受けている。

2. 研修

・研修の対象者の役職が上がるにつれて満足度も高くなっている。

(調査結果への対応状況)

1. 窓口相談

・引き続き丁寧な対応を行うとともに、求人開拓を実施し、求職者が求める求人をそろえる。

2. 研修

・初任者等の入職間もない職員が対象の研修については、能動的に受講してもらえるような取組の検討を行う。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

特になし。

注) 項目は例示であり、調査等の状況に応じて、任意様式で同様の内容を記載して構わない。

7 管理運営状況の評価 (A: 優良、B: 良好、C: 要努力、D: 要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	・就職者数等の年間利用者数に関して、事業計画、仕様書などおりの成果、実績がある。 ・利用者からの相談・要望に対して、状況や意向の理解に努め、適切な支援や対応を実施した。 ・研修を対面やオンラインで実施し、利用者が参加しやすいよう工夫している。	<評価できる事項> サービスの質を向上するため、利用者の状況に応じた丁寧な支援を行っている。 <改善すべき課題> 就職者数の更なる増加に向けて、県内様々な地域で福祉人材の確保・育成・定着に向けた取組をより強化する必要がある。

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	B
法令遵守等	B
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	昨年度と比較して福祉人材無料職業紹介における採用件数が減少したものの、成果目標(就職者数、求職相談数、研修会参加人数)を達成しているため。
評価委員会の年度評価	A	概ね事業計画、仕様書などおりの成果、実績があり、かつ施設の設置目的及び指定管理業務の目標達成に向けて非常に努力をしている。

注) 「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。